

2025年度 特別研究期間制度 適用者

所属	氏名	職位	種別	期間	主たる研究国	主たる研究先	研究題目	研究報告
文	伊達 直之	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	20世紀のアイランドと英国の詩における、「詩的風景」の文化的呼応関係の研究	研究期間終了後に掲載予定。
	若林 麻希子	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	19世紀アメリカ文学の地政学	研究期間終了後に掲載予定。
	久保田 剛史	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	マルコ・ポーロ『東方見聞録』におけるフィクションの諸相	研究期間終了後に掲載予定。
	日置 俊次	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	日本近代文学史の構想	研究期間終了後に掲載予定。
	小宮 京	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	戦後日本の政治体制 参議院の視点を用いて	研究期間終了後に掲載予定。
	佐藤 かつら	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	歌舞伎における「女役者」の存在とその芸一市川九女八の生涯を通して	研究期間終了後に掲載予定。
教育人間科	繁樹 江里	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	①日本 ②アメリカ	①本学 ②サンフランシスコ州立大学	職場におけるフィードバックの効果に関する研究の総括、実用化、および、展開	研究期間終了後に掲載予定。
経済	脇 雄一郎	准教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	財政・金融政策の相互作用とマクロ経済への影響について	研究期間終了後に掲載予定。
法	藪口 康夫	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	令和4年民事訴訟法改正（IT化）の完成が、民事訴訟理論に及ぼす影響と、民事訴訟法学・実務の今後	研究期間終了後に掲載予定。
経営	島田 淳二	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	国際金融・経済のネットワーク分析	研究期間終了後に掲載予定。
	高砂 民宣	教授	長期 (1年)	2025.9.1 ～ 2026.8.31	日本	本学	「ヨハネ福音書」およびキリスト教教育に関する研究	研究期間終了後に掲載予定。
	當間 麗	教授	長期 (1年)	2025.9.1 ～ 2026.8.31	日本	本学	働く女性の服装選択	研究期間終了後に掲載予定。
国際政治経済	中川 浩宣	教授	長期 (1年)	2025.9.1 ～ 2026.8.31	日本	本学	AI及び機械学習を用いた経済データ分析	研究期間終了後に掲載予定。
総合文化政策	中野 昌宏	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	鈴木安蔵の思想形成に関する研究	研究期間終了後に掲載予定。
理工	片見 彰夫	准教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	英語史における説得、講釈の技法と文体の変遷	研究期間終了後に掲載予定。
コミュニティ人間科	信澤 久美子	教授	長期 (1年)	2025.4.1 ～ 2026.3.31	日本	本学	グローバルな気候変動対策について/再生可能エネルギー（太陽光、風力、地熱発電等）の法政策について/地域における地産地消・小規模環境発電の可能性、住民のまちづくり権について	研究期間終了後に掲載予定。